

第5学年 音楽

第5学年の学習到達目標

- (1) 創造的に音楽にかかわり、音楽活動への意欲を高め、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにする態度と習慣を育てる。
- (2) 音の重なりや和音の響きに重点を置いた活動を通して、基礎的な表現の能力を高め、音楽表現の喜びを味わうようにする。
- (3) 音楽の美しさを味わって聴き、様々な音楽に親しむようにする。

第5学年の主な学習内容

学期	単元名 は鑑賞教材	学習のねらい	学習内容
前期	学年の歌 Believe	年間を通して愛唱したり、歌う楽しさを味わったりする。	
	ふしの重なり合いを感じ取ろう こいのぼり いつでもあの海は やさしい風に 山のひつじかい	声や音が重なり合う響きを感じ取って、表情豊かに歌ったり演奏したりすることができるようにする。 重なり合う各々の旋律の特徴を感じ取って、演奏の仕方を工夫することができるようにする。	歌声のひびき合いを感じながら合唱する。 歌と楽器のひびき合いを感じながら演奏する。
	アジアの音楽に親しもう アジアの国々の音楽 アリラン／まつり花 おはやしづくり 子もり歌	旋律の特徴や響きの違いを感じ取りながら、アジアの音楽に親しむようにする。	アジアのいろいろな国の音楽を聴く。 ふしの特ちょうを感じながら、聴いたり歌ったりする。 日本のふしや楽器に親しみながら、おはやしをつくる。
	いろいろなひびきを味わおう 美しきロスマリン／白鳥 わたり鳥と少年	音色や響きの特徴を味わって、想像豊かに聴いたり表現したりすることができるようにする。 旋律と低音の響きを感じ取って、演奏の仕方を工夫することができるようにする。	弦楽器の音を聴き比べる。 歌と楽器が重なり合うひびきを感じながら演奏する。
後期	重なり合う音の美しさを味わおう 静かにねむれ それは地球 失われた歌	和音の響きの美しさを味わって聴いたり表現したりすることができるようにする。 和音の響きの変化を感じ取って、演奏の仕方を工夫することができるようにする。	和音のひびきの移り変わりを感じながら演奏する。 和音のひびきを楽しみながら合唱する。 音が重なり合うひびきの美しさを味わいながらきいたり合奏したりする。
	曲想を感じ取ろう 秋にさよなら アイネクライネナハトムジーク第3楽章 自分の気持ちを曲で表そう。 冬げしき キリマンジャロ	曲想を感じ取って、想像豊かに聴いたり表情豊かに表現したりすることができるようにする。 曲想や歌詞の内容を生かして、表現の仕方を工夫することができるようにする。	短調の気分を感じて歌う。 曲想を味わいながら聴く。 曲想を生かして合奏する。

	日本の音楽を味わおう 浜辺の歌 / 待ちぼうけ / 荒城の月 スキーの歌	歌詞と旋律のかかわりや人の声の特徴を感じ取って、日本の歌曲の美しさを味わうようにする。	言葉の美しさを味わいながら、日本の歌曲を聴く。
	心をこめて演奏しよう 威風堂々第1番 大空がむかえる朝 朝日をあびて 季節の風を胸に 君が代	心をこめて演奏したり、気持ちを合わせて表現したりする喜びを味わうようにする。	ひとつひとつの音を大切にしながら演奏する。 歌詞の表す気持ちを大切に歌う。

評価の観点・方法

<p>(1) 評価の観点</p> <p>【音楽への関心・意欲・態度】 創造的に音楽にかかわり、音楽活動への意欲を高めるとともに、生活を明るく潤いのあるものにしようとしている。</p> <p>【音楽的な感受や表現の工夫】 音楽のよさや美しさを感じ取るとともに、楽曲全体の構成を理解したり、自由な発想を生かしたりして、表現の仕方を工夫している。</p> <p>【表現の技能】 音楽を聴いたり楽譜を見たりして演奏するとともに、響きのある自然で無理のない声で歌ったり、音色の特徴を生かして楽器を演奏したり、音楽をつくったりしている。</p> <p>【鑑賞の能力】 楽曲の構成に気を付けながら、曲想を全体的に味わって聴いている。</p>	<p>(2) 評価の方法</p> <p>活動の様子や、ワークシート、歌やリコーダーの課題テストなどによって評価していきます。</p>
---	--

特色ある学習方法

- (1) 合唱や合奏、歌唱における伴奏などを通して、和音の響きの美しさを感じ取ったり、表現を工夫したりする活動を進めていきます。
- (2) 鑑賞の活動では、わが国とアジアの国々の音楽を聴き、それぞれの音楽が持つ独特の響きを味わいます。

使用教材等

教科書「小学生の音楽5」(教育芸術社)、リコーダー曲集「飛行船の旅」を使用します。
 CD、ビデオ、楽器、歌集「みんなのうた」などを使用します。

留意事項

家庭での歌やリコーダー練習にご協力をお願いします。
 リコーダーの練習は、主に音楽の授業や教室での練習を積み重ねていきたいと思っています。家庭では、長期休業中のリコーダー練習をよろしくをお願いします。上達の跡が見えたら、あたたかい声かけをお願いします。
 教科書や歌集「みんなのうた」を利用してレパートリーを増やし、いろいろなところで歌を歌えると楽しいと思います。ご家庭でも一緒に歌ってみてください。